

補助金	地域水素供給インフラ技術・社会実証	フェーズ：C	支援分野：燃料電池実証研究	23年度予算額：9.2億円
		今年度の募集期間：平成23年2月上旬～(予定) (今年度新規)		

事業の概要

2015年の燃料電池自動車導入開始に向けて、実使用条件に近い状態で燃料電池自動車への水素充填を実施し、機器やシステムの稼働に係る実証試験を行います。

- 支援内容**
- ① 70MPa高圧下における水素ガスの温度制御技術（プレクール技術）及び通信充填技術を用いた水素供給に係る技術実証を実施します。
 - ② 低コスト化のための海外製機器の活用による技術実証を実施します。実証事業を行う中で、新規材料を用いた蓄圧器や配管等の使用実績及び高圧ガス保安法に係る大臣特認を取得し導入した海外製品に係る使用実績を蓄積するなど、規制見直しに必要なデータを蓄積します。
 - ③ 2015年の燃料電池自動車導入に向けてインフラ普及を進めるため地方自治体と協力して立地点の調査やビジネスモデルの成立可能性を調査します。
- JHFCプロジェクト(水素・燃料電池実証プロジェクト)HP
<http://www.jhfc.jp/index.html>



お問い合わせ先

(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) 新エネルギー部
 FAX:044-520-5276

